

事業所名

凹凸療育園キット江戸川台

支援プログラム

作成日

R7

年

4月

1日

法人（事業所）理念		1日預かり型の一軒家を活用した小集団療育施設。あたたかみのある雰囲気の中で集団定着を進められるような支援を行います。					
支援方針		1:30の小学校教育を見据えた生活習慣定着のため小集団療育。先生1人に対して生徒約30人の指導体制となる小学校教育を見据えた支援を行います。定員約10名のキットの小集団で生活の流れを掴み、中集団・大集合での生活にとけ込めるように姿を目指していきます。施設のスペースを活かして1:約3人程度の個別的な支援も実施することで支援の幅を増やします。					
営業時間		8時	30分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ●一日預かり型という特徴を活かして、お昼ご飯や午睡、おやつ等の体験を施設で支援して行います。 ●晴れている日は公園に出かけて活動します。お散歩や公園内で体を動かす活動を積極的に実施します。 ●施設で一日過ごすことで生活リズムを整えます。 ●自分で身の回りの事を出来る様に促し、自立を促します。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ●工作や製作活動を行うことで手先の運動感覚を養います。 ●サーキット活動や室内でできる運動トレーニングを積極的に行っています。 ●体を動かす事を楽しいと感じられる様にダンスや体操の活動を行います。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ●色遊びやピアノを用いての音遊びなどの活動を通して多角的な感覚の刺激を与え、発達を促します。 ●一日を施設で過ごす中で、「おはようございます」、「いただきます」、「さようなら」といった挨拶する機会を設けることで規範的な行動の習慣を身に着けます。 ●集団生活の中で日付や時間の流れを学び、週、月、年の感覚や概念を理解出来る様に促します。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ●朝の会や呼名を通してお返事や言葉のやり取りをする機会を設けています。 ●様々な年齢の児童達と日常生活を送ることで言葉の引き出しを増やしていきます。 ●絵本や物語の読み聞かせを日々行っていることで、さまざまな言葉や感情に触れる機会を作ります。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ●児童同士や先生達とのかわりの中で言葉のキャッチボールを体験したり様々なルール定着を促せるよう支援して生活しています。 ●近隣のご家庭の協力もいただきながら、イベントを実施しています。それらの機会を通して社会とのつながりを作っていきます。 ●近隣以外にも様々な場所にお出かけをすることで事業所内でのルール定着だけでなく、他の場所でのルールや決まり事を守る環境変化の適応支援も促していきます。 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ●キット通園中の児童の兄弟の悩みに対するアドバイスや相談も実施しています。 ●必要があれば関連施設との個別支援会議や連絡調整等も行っています。 			移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ●主に小学校や幼稚園・保育園への移行の段階で、学校や学童、他施設と必要がある際に連絡調整や会議の実施をしています。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ●主に「人間関係・社会性」の欄に記載する行事を通して近隣宅を訪問したり、主なイベント行事を通して保護者様参加型で様々な人と関わる機会の提供をしています。 			職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ●事業所内研修の実施をしたり、施設同士で交流のある事業所と連携を図ることで見学研修なども実施しています。 	
主な行事等		初詣・卒園遠足・夏祭り・ハロウィン・クリスマス会					